

福島県富岡町夜の森地区において、 DX による復興まちづくりを推進する共同研究を開始します。

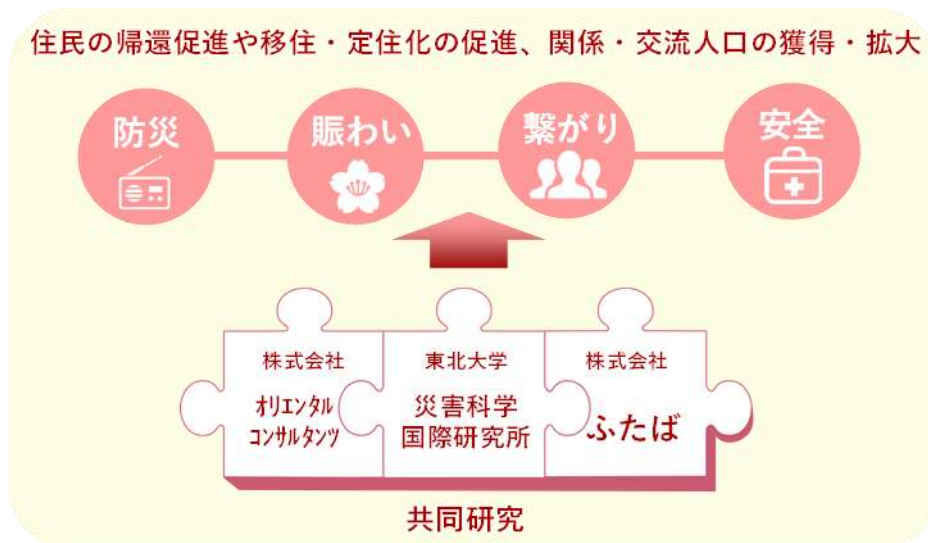
株式会社ふたば（代表取締役：遠藤秀文）は、国立大学法人東北大学災害科学国際研究所（所長：栗山進一）、株式会社オリエンタルコンサルタンツ（代表取締役社長：野崎秀則）と共同して、福島県富岡町夜の森地区を対象に、DX 技術を活用した復興まちづくりを推進する研究を令和 8 年 2 月より開始いたします。

福島県富岡町夜の森地区は、東日本大震災後に帰還困難区域に指定され、現在は避難指示解除とされていますが、住民の帰還や移住は進んでいない現状があります。

本共同研究は、夜の森地区を中心として住民の帰還促進や移住・定住化の促進、関係・交流人口の獲得・拡大による地域活性化を目的として、産学連携によりDX技術等を活用しながら復興まちづくりの推進を行うものです。

共同研究の期間は令和 11 年 1 月までの 3 年間とし、具体的な研究内容・プロジェクトの取組みは、今後プレスリリースしていく予定です。

<共同研究のイメージ>



以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ふたば 広報担当 岸本

TEL : 024-954-3832 MAIL : s-kishimoto@futasoku.co.jp